

【<sup>かた</sup>おうちの方<sup>かなら</sup>に 必<sup>わた</sup>ず渡<sup>わた</sup>してください】

やけのしょうがっこうこうちょうしつ  
焼野小学校校長室だより

はっこうにん  
発行人

みや わき けい いち  
宮 脇 敬 市

平成27年4月30日

輝け！

焼野っこ

や せいく  
け んこうて  
の ひのびと

第 1 号

ぼんじてっぺい

## 凡事徹底！あたりまえのことをやる！

しぎょうしき はや いっかげつ す  
始業式から早くも1ヶ月が過ぎようとしています。4月7日の入学式では、校長先生からのお願いとして、①「<sup>ねが</sup>ありがとうの心<sup>こころ</sup>をもって、<sup>げんき</sup>元気よくあいさつ<sup>なか</sup>しましょう」、②「<sup>たす</sup>みんな仲よく助けあい<sup>き</sup>ましょう」、③「<sup>さいご</sup>しっかり聴いて、最後までがんばり<sup>はなし</sup>ましょう」とお話をしました。

ここでもう一度<sup>いちど</sup>ふり返<sup>かえ</sup>って考<sup>かんが</sup>えてみましょ<sup>う</sup>。毎日、何人<sup>なんにん</sup>の人とあいさつができていますか？仲間はずれ<sup>ななかま</sup>になっている人はいませんか？目と耳と心でお話をきく<sup>き</sup>ことができますか？

「凡事徹底」という言葉があります。ある社長さんがよい会社を作るために社員に呼びかけた言葉です。凡事徹底とは、誰でもできる平凡なことを、徹底して続けることです。当たり前<sup>あたりまえ</sup>のことを当たり前<sup>あたりまえ</sup>にすることなのです。

「時間を守る」「忘れ物をしない」「気持ちのよいあいさつをする」「はきものをそろえる」など、誰でもできることを、しっかりやりとおすことが大切なのです。どんなにすごいことでも、たった1回だけでは成果は出ないのです。



▲ 全校朝会の校長先生のお話

せいこう  
成功するコツは2つ、それは「コツコツ」なんです。コツコツ毎日やりましょ<sup>まいにち</sup>うね。

## 目で聴く！耳で聴く！心で聴く！

「目と耳と心でききましょう！」と先生たちが言っているのをよく聞きますね。どういうことでしょうか？

「目で聴く」とは、目を見て相手に伝わっているかどうかを知ることができます。集中して話を聞いている人とは目があいますね。

「耳で聴く」とは、ただ耳に音が入っているのではなく、相手の話を正しく理解することが大切です。意識をもたないとしっかりと聴き取ることができませんね。

「心で聴く」とは、聴いた内容を心に感じて、ストンと胸におとさないと本当の意味でわかったとは言えませんね。頭で理解することと、心で理解することは違うんです。



▲ 対面式で1年生があいさつ

さあ、1年間のはじまりです。よい習慣を自分につけていきましょう。よい習慣を続けることが、自分を大きく成長させてくれます。心の持ち方で生活が変わっていきますよ。